

深・魅力通信

「自分たちにできること」袋井あやぐも学園袋井北小学校の取組

袋井北小学校では、医療従事者への感謝を伝えるニュース番組を見た児童が「自分たちも医療従事者に感謝を伝えたい」と、休み時間につぶやきました。この声を、6年生の「感謝活動プロジェクト」メンバーが実行に移しました。メンバーたちは話し合い「みんなで千羽鶴を作って医療従事者のみなさんに感謝の気持ちを伝える」ことを企画しました。そして、6年生に折り鶴作成の依頼や回収、千羽鶴の作成までを自分たちの手で行いました。

医療者へ感謝の気持ち 袋井北小6年が千羽鶴とメッセージ

2020年12月11日 05時00分 (12月11日 05時03分更新)

中日新聞ホームページ

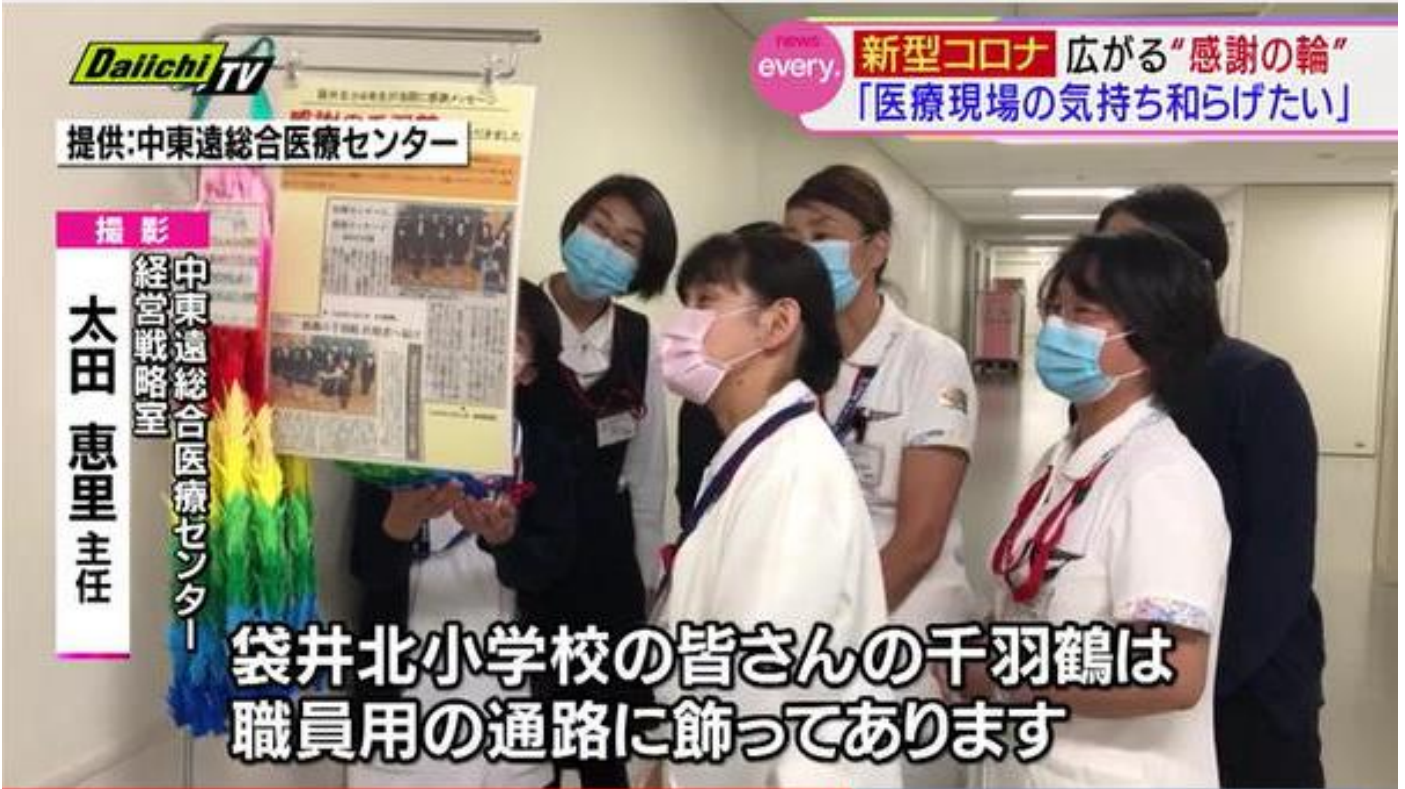


医療関係者へのメッセージ動画を収録する「感謝活動」プロジェクトのメンバー＝袋井市袋井北小で



新型コロナウイルス感染症の治療に当たる医療従事者らに感謝の気持ちを示そうと、袋井市袋井北小学校の6年生が十日、中東遠総合医療センター（掛川市）に千羽鶴と一緒に贈る動画メッセージの収録を同校で行った。「大変なときですが、たくさんの人のために力を尽くしてくださりありがとうございます」など医師や看護師らに向け、子どもたちが考えた心のこもった感謝の言葉を読み上げた。（土屋祐二）

メッセージを収録したのは、「感謝活動」プロジェクトの6年生十三人。一学期に6年生の中から、「病院で頑張っている人たちに何かできないか」との提案があり、これを同プロジェクトが担当することになった。メンバー間で何度も話し合い、千羽鶴の寄贈と、袋井市が掛川市と共同運営する中東遠総合医療センターの医療関係者に感謝の気持ちを伝えることが決まった。鶴は6年生百六十五人が手分けして折り、プロジェクトのメンバーが中心になって千羽鶴にまとめた。



静岡第一テレビ「医療機関と地域住民」感謝の輪”広がる「共に支え合い 立ち向かおう」で見ることができます。
<https://www.tv-sdt.co.jp/nmn/news112beova4zsavdcfsx9.html>

医療従事者の方々からは「とても励みになります」「袋井北小学校さんが、病院のことを気遣ってもらって感謝している」という声を頂きました。活動に参加した児童たちは「自分たちの思いが形になったことに驚いた」「人のために自分たちで考えて行動することで充実感を得られた」などの感想をもちました。学園全体に「**より良い地域を目指して自分たちに何ができるのかを考える**」活動を広げて行きたいですね。

